

STOP 温暖化



北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会

グリーン北杜だより

グリーン北杜ホームページ <http://www.greenhokuto.jp/>

ご挨拶

会長 篠原 充



この度の「みどり〜む」第14号の発行に伴いご挨拶申し上げます。

ようやくコロナ禍から抜け出すことが出来た年度となりましたが、まだ本格的な事業活動とはいかない状況のなか、恒例の東京エコプロダクツ環境展視察・研修や市内小学校への環境学習プログラム講師派遣事業、外来植物対策、子ども環境フェスタ:YouTube配信版及び環境標語コンテストなどの取り組みを幅広く展開してまいりました。また、新たな事業としては、小水力発電可能性調査事業、市委託事業の第3版となる北杜市環境学習プログラム(新名称:北杜市環境学習実施の手引き)作成を手掛けることとなりました。この新版では、現状の温暖化対策や環境保全に則した内容となるよう見直し改良しましたので、今後の市内環境学習に大いに活用されることを期待するところであります。さらには市内外に広く参加を呼び掛けた「生物多様性シンポジウム」を開催したことにより、当会の活動目的である、温暖化対策の適応策に関連した普及・啓発事業において、新しい取り組みスタイルを作り上げることが出来ました。これには、専門家講師や市内外の活動家・高校生に出演していただき、また多数の参加来場者を迎えて行うことができたことから、次なる開催への期待が高まる記念すべき一歩となりました。

一方で、これら事業活動を継続していくための組織力強化が大きな課題となっていることから、次年度は組織の見直しや会員募集に力を入れていきたいと考えておりますので、この「みどり〜む」をご一読いただいた市民の皆様におかれましては、当会へのご加入と活動への参加ご協力を頂きますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、運営の支えであり原動力となっているグリーン北杜の会員、そして当会の活動に深いご理解とご支援ご協力を頂いている北杜市、企業・団体並びに市民の皆様へ、心より感謝申し上げます。ご挨拶といたします。ありがとうございました。



生物多様性シンポジウム

とき 令和6年2月4日⑥



基調講演 「侵略的外来植物の生態と防除」
山梨県富士山科学研究所 安田泰輔氏

第1回の取り組み、生物多様性シンポジウムは「地域の植生を基本とした在来種の保護、特定外来種繁殖に伴う保全活動について」をサブテーマに生物多様性について、人と自然の関わりをみんなで考える機会としました。高校生を始め、地域でさまざまな分野で幅広く活動をしている方との交流の場となりました。



活動発表



甲陵高等学校 SSH 研究班



笛吹高等学校植物研究部



NPO 法人富士山クラブ
佐伯 弘美氏



畑山農場
畑山 貴宏氏

「生物多様性シンポジウム」に参加して

乙女高原ファンクラブ 代表世話人
公益財団法人 日本自然保護協会 理事
植原 彰

グリーン北社主催の生物多様性シンポジウムに参加させていただきました。スタッフの皆さんがチームワーク良く運営されていた点、行政や学校、他団体とのパートナーシップを大切にされている等々、見習うべき点がたくさんあり、勉強させていただきました。ありがとうございました。

地球温暖化やクリーンエネルギーに取り組んでおられるグリーン北社が生物多様性をテーマにしたシンポジウムを開催したことが、とても意義深いと感じました。気候変動枠組み条約と生物多様性条約は「双子の条約」と言われています。両者とも今後の地球環境を論じる上で最も重要な課題だからです。今では両者に関連づけて、もっとざっくばらんに言うと、まとめて解決しようというのが国際的な流れです。今回のシンポジウムはこの流れに沿ったものでした。

ひとことで、「生物多様性」と言っても、その概念

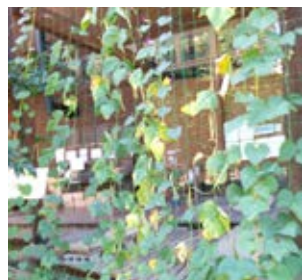
は広範囲に及び、保全活動も多岐にわたります。今回のシンポジウムでは、特に外来種の問題に焦点を絞っていました。このように焦点を絞り、ある一つのテーマに沿って会が進行すると、論点が集約され、聞いている方も理解が深まります。今後、「気候変動と生物多様性」「農業と生物多様性」「暮らしの中で出来る生物多様性保全」などシリーズ化したテーマでシンポジウムを開催していただけたらありがたいです。

高校生の発表が行われ、これからの社会を引き継ぐ高校生たちが自ら社会に向けて発信する経験となり、人生にとって大きな財産になったと思います。とても意義ある内容でした。

グリーン北社の皆さん、シンポジウムの開催、本当にご苦労様でした。皆様の活動がますます発展されますことをお祈り申し上げます。

グリーンカーテンの設置

とき 5月20日☺



長坂町にある北杜市オオムラサキセンターにグリーンカーテンを設置しました。

昨年設置した雨水タンクを利用し、雨水を溜めて活用する事で、環境への負荷を軽減できます。環境にやさしいグリーンカーテンと雨水タンクを、市内で今後も広がることを願っています。



オオキンケイギククリーン作戦

とき 5月21日☺

特定外来生物オオキンケイギク駆除活動を行って、8年目になりますが、今回は、北杜市内において、多く見られる地域の分布調査を会員で行いました。今後も特定外来生物について、理解して頂き多くの市民と共に、活動を続けていきたいと思ひます。



親子エネルギー教室

とき 8月11日☺



晴天に恵まれ、猛暑となりましたが、私たちの心配をよそに、元気いっぱい、太陽光発電所の敷地内を利用し、フールド学習班と、工作班の二班に分かれて、交互に体験学習を行い、暑さにも負けず、太陽の光の利用方法を身近に感じていただく親子体験学習プログラムを実施しました。

まなびのSDGs

とき 9月23日☺

やまなし県央連携中枢都市圏主催の「まなびのSDGs」 in2050 Zero Carbon Citiesにおいて、ゼロカーボン電源キットの展示及び蓄電池の電気を利用して当協議会の活動PVの上映や鉄道模型を動かす実験を行いました。多くの方がブースへ立ち寄り、大いに盛り上がりました。



(イオンモール甲府昭和)

北杜市子ども環境フェスタ

昨年に引き続き YouTube からの動画配信という方法で開催されました。お好きな時間、お好きな場所で、ご家族みなさまとぜひご覧ください。

in ウェブ



会長あいさつ
第14回
北杜市子ども環境フェスタ



パーソナルゼロカーボン
普及事業
(環境保全基金)



地域と共に生物多様性
を考える v2



グリーン北杜体験活動
～トクトックとEV車を知ろう～



2023年グリーン北杜活動報告 v4
北杜市地球温暖化対策・
グリーンエネルギー推進協議会



子ども環境講座
エフピコ・オンラインリサイクル工場見学
山梨環境カウンセラー協会



ごみになるかはあなた次第！
～コンポストを使って堆肥を作ろう～
北杜市役所 市民環境部 環境課



循環型社会へのやさやかな取り組み



「安全な水とトイレを世界中に」
災害時の袋ボルトトイレ(簡易トイレ)の作り方
株式会社メイキョー



クイズで学ぼう！北杜市の名水
北杜市名水の里保全連絡協議会



しゅんしゅんの野鳥観察のススメ！
山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター
公益財団法人キープ協会
山梨県地球温暖化防止活動推進センター



「地名」の「地」にふさわしい
自然を未来に引き継ごう
八ヶ岳の森連絡会議



身近なところから環境を考えよう！
自分ができることはなにかな？
生活協同組合パルシステム山梨 長野



環境マークを見つけよう！
～マークの意味を調べよう～
北杜子どもエコクラブ



課外授業 北杜市立甲陵高等学校(発表会)
生物資源を用いた土壌保水力向上に関する研究



課外授業 北杜市立甲陵高等学校(発表会)
野外から分離したりボミセス酵母による
脂質生産に関する研究



明野の秋を感じて3
明野少年少女合唱団



【北杜市子ども環境標語コンテスト事業】

令和5年度 子ども環境標語

子どもたちの環境問題に対する理解と関心を深め、積極的に地球温暖化防止や環境保全活動を行う意欲を高めるため、市内小学生を対象に「もったいない」をテーマとした標語を募集したところ、市内9校から1,356点の応募をいただきました。

低学年の部

市長賞 カレンダー うらをかえせば お絵かきちょう

須玉小学校3年 深沢 謙心

教育長賞 あなあきズボン ワッペンつけたらお気に入り まだまだはけるよ だいじょうぶ

小淵沢小学校2年 清水 恵麻

グリーン北杜賞 かんがえて つかうぶんだけ おかいもの

長坂小学校1年 村松 蓮

高学年の部

市長賞 もったいない 思考の次に 行動を

須玉小学校6年 九茂 夏音

教育長賞 芯や葉は アイディア料理で 消費して 生ゴミなくし ロスの削減

高根西小学校6年 安田 みちる

グリーン北杜賞 ごみじゃない 工夫次第で よみがえる

武川小学校6年 小林 優大

パーソナル・ゼロカーボンの普及・啓発事業

とき 9月8日(金)～9日(土)



「蓄電池利用実験・作った電気を使ってみよう!」の実証実験



※この事業は、北杜市環境保全基金を活用した事業です。

八ヶ岳コモンズ(旧:清里小学校)に集合して、ポータブル蓄電池に太陽光で電気を充電し、蓄電池でどのようなことがどのくらいできるのか実験をしてみました。

当日は、台風上陸のため充電することが出来ずに、事前に充電をしておいた電気を使用しました。電子レンジや炊飯器、IHクッキングヒーターを使用し11人分の食事の用意をすることが出来ました。また、トゥクトゥクの試乗体験や電気自動車の見学を行いました。

エコプロ 2023 見学バスツアー

とき 12月8日(金)

今年度も会員13人でエコプロ2023見学バスツアーに行ってきました。

エコプロは、環境、インフラ、脱炭素などの社会課題解決を目指した展示会になります。

大手企業の他、中小企業や、地方自治体、学校の学習・研究発表など多くの人たちの展示ブースがあり、SDGsへの取り組みや、開発商品の展示が多くありました。各会員が様々なことを吸収してきましたので、今後のグリーン北杜の活動に活かしていきたいと思えます。



会員紹介

これまでとこれから

有馬 義雄

私が、以前在籍していた企業における環境目標は「2050年までにCO₂排出量実質ゼロ(カーボンニュートラル)を目指す」であり、私はその企画・推進者でした。

自らの年齢や健康のことを考え、一通り整えた上で1年前に退職しましたが、退職前に漠然と考えていたこと。それは、企業の環境戦略はもちろん重要だけれども、これから先の人生、目を向けるべきは地域や人々の生活だろう、ということ。地域の中で自分に何かできることはないかと考え始めた時、ふと目に入ったのが、駅に貼られたグリーン北杜のポスターでした。これが入会のきっかけです。

学生時代に瑞牆山から見た、八ヶ岳の裾野の美しさが忘れられず、26年前に移住。移住前は石油会社で研究開発に従事していました。移住後も、転職はあるものの、製造会社での研究開発に長く従事し、最後の

8年間は環境管理業務に就きました。その経験と、短期間でしたが過去にNPO活動に参加した経験が、今の私の行動に繋がっています。様々な側面から環境や地域社会を捉えたいという思いから、グリーン北杜の他、複数の環境・社会系団体に所属しています。更に、他の団体から公認を受け、当該団体が所有する手法を利用した環境教育活動も開始しました。

これからやりたいことは、色々あります。例えばカーボンニュートラルひとつとっても、生活の中で一人一人が実践できることの呼び掛けであったり、企業や団体に対して気づきを与え、指針を示すような活動であったり。カーボンニュートラルは中々実現できるものではないけれど、みんなが目指し、取り組むべきこと。他にも、みんなで取り組むべき課題は沢山あります。一人じゃできないことも、みんなでやればできるかも。その、みんなの中に、私も居たいと思えます。

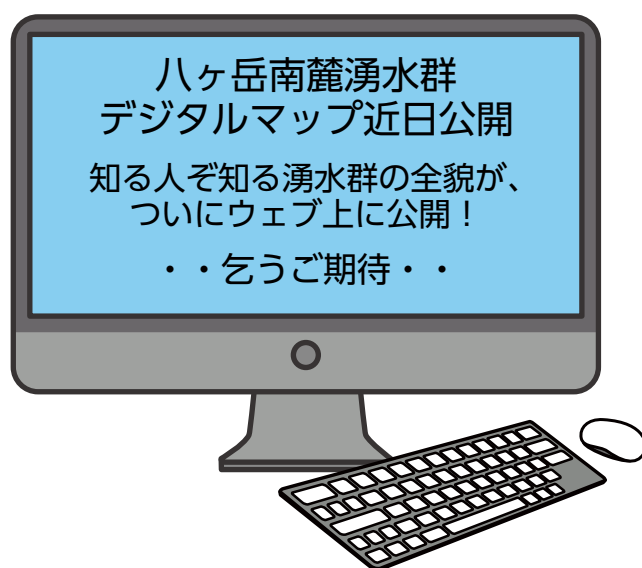
環境学習プログラム改訂



前回の改訂から10年が経過していることから、SDGsや新学習指導要領の内容を加えるなどプログラムを再編しました。

グリーンツーリズム事業・水資源保全活用事業

八ヶ岳南麓に数多く点在する湧水地を分布状況の把握のため、デジタルマップを作成し、グリーン北杜のホームページで公開する予定です。今後、作成したデジタルマップを用いて市内の学校等における環境学習や、湧水群の保護・保全活動、市内グリーンツーリズム普及啓発に取り組んでいきます。



グリーン北杜 (北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)

・グリーン北杜とは

グリーン北杜(北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)は、「地球温暖化対策の推進に関する法律第26条第1項」に基づく温暖化対策・地域協議会で、平成20年3月に設立しました。北杜市内の地球温暖化防止対策とクリーンエネルギーの利活用の推進のため、市民、団体、事業者、行政等が協働し、共に考え、具体的な実践行動や普及啓発活動に自主的・自発的に取り組んでいます。

・グリーン北杜の構成

グリーン北杜は大きく3つの部会で構成されており、それぞれの専門性を活かしながら互いに連携を取り事業を進めています。

◆地球温暖化対策部会

民生部門における地球温暖化防止活動の推進および、地域における環境学習を担当

◆クリーンエネルギー推進部会

水力発電、太陽光発電、バイオマス利用など、自然資源を活かしたクリーンエネルギーの利活用の推進を担当

◆北杜グリーンツーリズム推進部会

北杜市次世代エネルギーパークの実現に向け、エコツアーの企画や運営を担当

●会員企業・団体(順不同)

北杜市環境事業協同組合、(有)クリーン・トレード、浅川太陽光発電所、山梨自然エネルギー発電(株)、(株)カナマル、(株)ピー・エス・ワイ、金精軒製菓(株)、エコサポート、国土興産(株)、(株)スパティオ小淵沢、イワショー(株)、株式会社アルソア慧央グループ、公益財団法人キープ協会、富士工器(株)山梨工場、(株)西商店、(株)茅ヶ岳観光バス、(株)保坂環境、原商店、峡北衛生社(有)、(有)大泉タクシー、(株)塩川クリーン、(有)アグリマインド、(有)アカシャ、(株)環境管理コンサルタント、日本小水力発電(株)、生活の森八ヶ岳(株)おいしい学校、北杜市消費生活研究会、自然とオオムラサキに親しむ会、サントリープロダクツ(株)天然水南アルプス白州工場、NPO森造、八ヶ岳興民館、峡北地区林業研究会、NPO八ヶ岳コミュニティ放送、「かえるの森へ!」をかんがえる会、(一社)山梨県環境管理協会

グリーン北杜 会員募集!!

あなたのアイデアを地域の環境保全に活かしてみませんか

■お申し込み・お問い合わせは事務局まで ■年会費 個人 1,000円 団体 3,000円 事業者 10,000円

グリーン北杜に関するお問い合わせ

グリーン北杜事務局(市民環境部 環境課内)

TEL.0551-42-1341 FAX.0551-42-2235

グリーン北杜 HP <http://www.greenhokuto.jp/>